

私ハ大矢君ト同ジ意見デアル小ヲ捨テ大ニ進ムベキデアル
光吉

私ハ大矢君ト反對ノ意見ヲ持ツテ居ル 今日日本ノ客觀的趨勢ニ
於テハ勞働組合第一主義ヲハ發展性ガナイト思ウ 黨第一主義ヲ
進ムベキデアルト思ウ

山本(東京)

議事進行ニ關スル動議

山本 富香

双方其議論ハ盡キテ居ル出席者各自ヨリ結論ヲ述ベ其上對策ヲ考
ヘテハ如何

右動議ヲ選擇各自ニ最後の意見ヲ述ブルコトニ決定

九議事

黨支持問題ニ關スル件

先ツ今村ヨリ問題ノ參考トシテ次ノ如ク述ブ

私ハ今日ノ狀勢ヨリ考ヘテ最早分裂ハ不可避ダト思ウ問題ガ關東

方面カラ起ツタ事デ關西方面ノ人々ハ事情ニ通ゼヌ點モアロウカ
ヲ參考トシテ述ベタイ

事ノ起リハ赤松克麿ガ餘リニモ非實踐的理論ヲ黨内ニ持込シメ爲
メ自分ノ組織體タル選友同志會ノ分裂トナツテ現レタ 當時同
盟及黨本部ハ此問題ニ禍サレル事ヲ恐レ靜觀主義ヲ持スル事ニ決
定シ本問題ニ對シテハ其何レニモ加擔セヌコトヲ決定シタ處關東
合同労働ノ人々ハ社會學派ノ人々ト結ビ本問題ハ本部幹部ノ無
能カラ起ツタト逆宣傳シ幹部攻撃ノピラ及パンフレットヲ出シ更
ニ學盟派ノ人々ト共ニ國家社會主義青年同盟協會ヲ持テ佐野、
鍋山ノ釋放運動ヲ決定スル等、事毎ニ本部ノ運動方針ト對立シタ
私ハ之ヲ圓滿ニ解決スベク白鳥君ニモ數度ニ涉リ懇談シタガ開キ
入レラレナカツタ

七月二十三日ノ黨中央委員會デハ多數ノルンベン共ニ傍聽セシメ
事毎ニ口懸ク本部幹部ヲ攻撃シ白鳥君ノ如キハ黨ノ方針ヲ國家社